

北ト協業第123号
令和5年3月24日

トラック輸送を利用される
荷主の皆様へ

公益社団法人北海道トラック協会
会長 工藤修二
[公印省略]

「2024年問題」等に係る荷主の皆様へのお願い

平素は当運送業界に関して、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

トラック運送事業者は、国民生活と産業活動を支える公共的物流サービスの担い手として、その重要な使命を日夜懸命に果たしております。

さて、近時マスコミ等で報じられておりますが、政府の進める働き方改革による「2024年問題」では、トラック運転手の残業規制強化で危機的な人手不足が予想され、道内物流では2025年に荷物総量の約30%、2030年には39%が運べなくなるとの推計値が報道されております。

また、ご承知のとおり不安定な世界情勢で原油価格が高止まりとなっており、その直撃をトラック運送事業者が受けている為、燃料価格の高騰が利益を圧迫し経営は極めて困難な状況となっております。

つきましては、良質な輸送サービスの提供が途切れることのないよう引き続き努力する所存でございますので、荷主の皆様におかれましてはトラック輸送業界における現下の厳しい窮状をご賢察いただき、当会員事業者がお伺いした折には、適正な運賃へのご理解をよろしくお願い申し上げます。

《問合せ先》

公益社団法人北海道トラック協会 業務部 TEL011-511-9784